

新年のごあいさつ



越前町長

高田 浩樹

あけましておめでとうございます。町民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より町政の推進に格別のご支援とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

昨年は、3月の町長就任以来、町民の皆様の温かいご支援をいただき、越前町長として重責を全うすべく邁進してまいりました。本年も初心を忘れることなく誠心誠意、町政運営に取り組んでまいります。

昨年を振り返りますと、猛暑や気候変動による自然の脅威を肌身で感じる一年でありました。本町では大きな災害はありませんでしたが、一時は水不足が心配されるほど雨が降らない猛暑の夏となりました。全国各地で不安定な気候による線状降水帯やゲリラ豪雨、竜巻などが発生するなど、その被害の状況などからも、改めて日頃からの危機管理と、「災害に強いまちづくり」の重要性を強く認識したところです。

国政では、自民党と日本維新の会による新たな連立政権が発足し、憲政史上初の女性総理として高市早苗総理が

誕生しました。高市政権では、11月に物価高対策を含む約18.3兆円の補正予算が決定されました。本町としても国の動向を注視し、物価高対策など私たちの生活に多大な影響を及ぼす動きに対してはスピード感を持ち適切に対応していく所存です。

本町に目を向けますと、福井県立丹生高等学校が創立百周年を迎えられました。創立以来、数多くの人材を輩出され、私たちの地域における教育の柱として、私たちに貢献されてこられたご功績は、ひとえに歴代校長先生をはじめとした諸先生方の献身的なご尽力と、PTAや地域のみなさんの教育に対するご理解とご協力の賜物であり、心から敬意を表するものであります。

昨年、新たなまちづくりの拠点として、多様な交流による賑わいの創出のため、身近で気軽にご利用いただける越前町地域交流センター「ニジハコ」がオープンしました。

また、高校通学定期の支援拡充、介護用品支給事業の拡充、ふるさと納税の返礼品開発に関する助成などの施策を展開してまいりました。



越前町議会議長

藤野 菊信

あけましておめでとうございます。令和8年の年頭にあたり、越前町議会議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年3月、4年に一度の町議会議員選挙が執行され、町議会議は新人を含めた新しい構成でスタートを切らせて頂きました。旧年中は議会活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜りましたこと、心から深く感謝申し上げます。

さて、昨年は、国際情勢の不安定化による影響が続き、生活に不可欠な燃料や食料品の物価高騰は、依然として家計に重くのしかかっています。また、全国各地でクマの出没が頻発化し、日常生活における安全・安心を脅かす深刻な問題となりました。一方、国政では、史上初となる女性総理が誕生し、新たな政治体制のもと、重要課題への取組みが始まりました。そして、世界的な注目を集めた大阪・関西万博では、本町の誇る越前焼が、日本六古窯の各産地で制作したクレイパーとしてシグネチャーパビリオンに使用され、日本の伝統文化と越前焼の魅力を世界に発信する貴重な機会となりました。

本町に目を移しますと、未来へ向けた基盤づくりと教育環境の整備が大きく進み、持続可能な学校教育を実現するため、長きにわたり地域に親しまれてきた学校の再編が行われました。常磐小学校と朝日小学校は朝日小学校に、四ヶ浦小学校と城崎小学校は新たに越前小学校として、それぞれ新たな一歩を踏み出しました。この転換期を、子どもたちのより良い学習環境の実現に繋げてまいります。また、地域社会の核となる丹生高等学校が創立100周年という輝かしい節目を迎えられたことは、次世代の育成と地域文化の発展に寄与してきた証であり、町民一同、心から祝福するものです。そして、令和6年6月から建設が始まりました町民の交流と活動の拠点となる「地域交流センター「ニジハコ」」が完成し、地域活動の新たな中心地としてその役割を担い始めました。

しかし、一方で町の産業においては、夏場の雨不足による深刻な渇水により、農業用水の確保に多大な労力を要しました。さらに、燃料費や肥料代の高騰、米価格の不安定な状況、燃油高騰による越前がにをはじめとする漁業の操業への影響など、地域経済を支える両産業に対する喫緊の対策が求められます。

教育関係では、朝日地区の朝日小学校と常磐小学校を再編して「朝日小学校」に、また、越前地区では四ヶ浦小学校と城崎小学校を再編して新たな「越前小学校」が誕生しました。児童のみなさんが、環境の変化にスムーズに移行できるように、支援・相談体制の確立に努めてまいりました。今後も、より一層の教育環境の充実を図っていく所存です。

そして、昨年、大東建託株式会社発表の「住み続けたい街ランキング2025（北陸版）」で本町が1位の評価をいただきました。これは先人たちが築き上げてこられた歴史と、今を生きる町民の皆様の郷土愛の賜物であり、心から感謝申し上げます。今後も越前町を愛する町民の皆様の期待に応えられるよう、「住み続けたい、住み続けたい」と実感していただける越前町を目指し、全力を尽くしてまいります。

年頭にあたりまして、町民の皆様のご健康とご多幸を心から祈念いたしますとともに、本年も格段のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

町議会議は、依然として厳しい財政状況が続くなか、少子化・人口減少の抑制や地域経済の活性化、学校の再編後の教育環境の整備、防災対策、福祉の充実など、山積する課題に迅速かつ的確に対応していく責務があります。

本年も、皆様の意見や思いを迅速に察知し、町政に反映させていく役割の重要性を再認識し、開かれた議会「信頼される議会」づくりを目指してまいります。議員一同、使命と職責をしっかりと踏まえ、町民の皆様が「任んでよかった」と心から思える、より良いまちづくりに努力を傾注して参りますので、何卒ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、町民皆様のご健勝とご多幸を、そして希望に満ちた年となることを心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

